



2022年4月14日

各位

上場会社名 タケダ機械株式会社

代 表 者 代表取締役社長 竹田 雄一

(コード番号 6150)

問 合 せ 先 取締役管理部長 鈴木 修平

(T E L 0761-58-8231)

# 2022年5月期通期の業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年1月14日に公表した通期業績予想及び配当予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 2022年5月期通期の業績予想について

#### (1) 2022 年 5 月期通期の連結業績予想数値の修正(2021 年 6 月 1 日~2022 年 5 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	4, 200	200	240	155	168. 54
今回修正予想(B)	4, 400	330	360	235	255. 54
増減額 (B-A)	200	130	120	80	
増減率(%)	4.8	65. 0	50.0	51.6	
(ご参考) 前期実績 (2021年5月期)	3, 500	102	178	118	129. 36

# (2) 修正の理由

2022年5月期通期の連結業績予想は、2020年5月期の第4四半期から続く新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、展示会の中止による商機の消失、お客様の機械稼働の低下といった厳しい事業環境から段階的に改善しつつ、お客様の設備投資を促す補助金等の後押しに費用の削減や雇用助成金の収入等が加わる中、前回想定した予想数値を上回る売上高の増加と期末時点の操業に一定の確保が見込めることから、2022年1月14日付「2022年5月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました2022年5月期通期の連結業績予想を修正することといたします。

なお、当該感染症が及ぼす影響のほか、最近のウクライナ問題による地政学的リスクによって将来における不確実性が高くあり、実際の業績等は今回の業績予想と大きく異なる可能性があります。公表すべき事案が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

### 2. 2022 年 5 月期の配当予想について

# (1) 修正の内容

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
前回発表予想	_	0.00	_	40.00	40.00		
今回修正予想				50.00	50.00		
当期実績 (2022 年 5 月期)	_	0.00	_				
前期実績 (2021 年 5 月期)	_	0.00	_	30.00	30.00		

### (2) 修正の理由

当社の配当政策は、当社グループの経営体質の強化と将来の事業展開に向けて必要な内部留保を確保しつつ、配当性向、業績を総合的に勘案した配当を継続していくことを基本方針としております。

このような配当政策と1項に記載しました通期業績予想の修正を踏まえ、当事業年度の配当予想について、前回発表予想の修正を行うものであります。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上